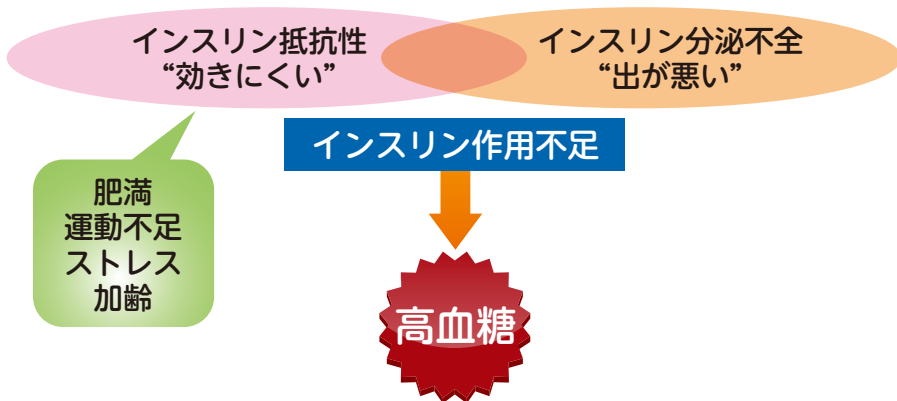


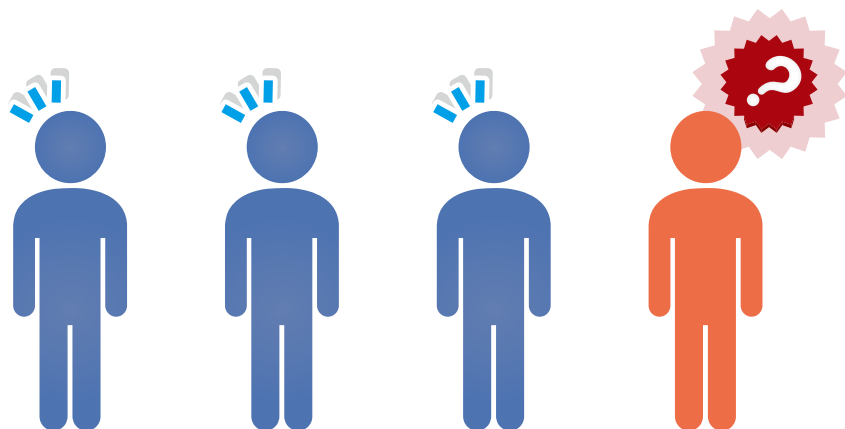
糖尿病とは

糖尿病は、血糖値(血液中の糖の濃度)が慢性的に高くなる病気です。血糖値を下げるためには、インスリンというホルモンが必要です。



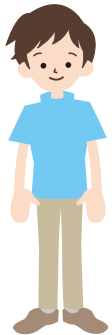

糖尿病患者の増加

我が国における糖尿病患者もしくはその予備軍も含めた数は、2000万人(平成28年時点)、成人の約4人に1人の割合です。



糖尿病の種類

糖尿病は、1型糖尿病、2型糖尿病、その他の特定の機序・疾患によるもの、および妊娠糖尿病に分類されます。その約95%が2型糖尿病であり、遺伝的な要因に食べ過ぎや運動不足など、生活習慣による環境的な要因が加わることで発症します。

1型糖尿病		2型糖尿病
		
子供や若い人に多い	発症年齢	中高年に多い
急激な場合が多い	発症のしかた	緩やかに発症する
やせ型が多い	体 型	肥満型が多い
すい臓にあるβ細胞 (インスリンを分泌)が 破壊されるため	原 因	遺伝的な要因に 生活習慣による 環境的な要因が加わるため
インスリン注射	治療方法	食事および運動が基本だが 場合によっては薬物療法も

診断の基準

血糖値およびHbA1c(ヘモグロビンエーワンシー)値の異常、そのほか糖尿病に典型的な合併症の有無によって判定します。

糖尿病によって起こる合併症

血糖コントロールが悪かったり、糖尿病を放置したりすると、さまざまな合併症が出現します。



し

し=神経

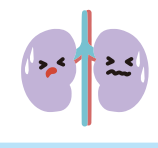
手足の痺れ、感覚が鈍くなるなど



め

め=目

網膜症(進行すると失明)



じ

じ=腎臓

腎症(進行すると人工透析)



え

え=壊疽(えそ)

足が腐る(進行すると切断)



の

の=脳卒中

脳梗塞、脳出血



き

き=虚血性心疾患

狭心症、心筋梗塞

その他、歯周病や骨粗しょう症、がん、認知症も起こりやすくなります。